

平成30年2月5日

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

自己資本の構成に関する開示事項（平成29年12月末）

平成26年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」は、以下のとおりです。

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス（連結）

（単位：百万円、％）

項目	平成29年12月末		平成29年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	409,244		403,376	
うち、資本金及び資本剰余金の額	191,868		191,868	
うち、利益剰余金の額	233,220		229,299	
うち、自己株式の額（△）	15,843		15,842	
うち、社外流出予定額（△）	-		1,949	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	387		219	
うち、為替換算調整勘定	-		-	
うち、退職給付に係るものの額	387		219	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	244		246	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,298		1,291	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,298		1,291	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	20,000		20,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	14,285		14,437	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	5,961		5,763	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	451,422		445,335	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	2,308	861	2,625	1,025
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	1,016	-	1,087	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	1,291	861	1,538	1,025
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	36	24	26	17
適格引当金不足額	27,063	-	26,841	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-

項目	平成29年12月末		平成29年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
退職給付に係る資産の額	7,277	4,851	6,799	4,532
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	9	6	8	5
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	36,695		36,300	
自己資本				
自己資本の額（イ）－（ロ）（ハ）	414,727		409,034	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,987,945		3,903,805	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	13,839		13,670	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	861		1,025	
うち、繰延税金資産	24		17	
うち、退職給付に係る資産	4,851		4,532	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲6		▲5	
うち、上記以外に該当するものの額	8,108		8,099	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	204,809		204,809	
信用リスク・アセット調整額	415,333		411,015	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	4,608,087		4,519,630	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	8.99%		9.05%	

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

株式会社 西日本シティ銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	平成29年12月末		平成29年9月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	406,922		402,092	
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,429		171,429	
うち、利益剰余金の額	235,492		232,628	
うち、自己株式の額（△）	-		-	
うち、社外流出予定額（△）	-		1,965	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	136		112	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	136		112	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	20,000		20,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	14,200		14,351	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	441,259		436,557	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,262	841	1,533	1,022
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	1,262	841	1,533	1,022
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-	-	-
適格引当金不足額	30,649	-	30,519	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	7,565	5,043	7,385	4,923
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-

項目	平成29年12月末		平成29年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	39,478		39,437	
自己資本				
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ) 401,781		397,119	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	3,793,104		3,713,116	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	13,918		14,092	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	841		1,022	
うち、繰延税金資産	-		-	
うち、前払年金費用	5,043		4,923	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	▲ 0		▲ 0	
うち、上記以外に該当するものの額	8,032		8,146	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	176,724		176,724	
信用リスク・アセット調整額	447,054		441,306	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,416,883		4,331,146	
自己資本比率				
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.09%		9.16%	

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

株式会社 長崎銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	平成29年12月末		平成29年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	13,601		13,534	
うち、資本金及び資本剰余金の額	10,585		10,585	
うち、利益剰余金の額	2,815		2,747	
うち、自己株式の額（△）	-		-	
うち、社外流出予定額（△）	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	200		200	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	159		164	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	159		164	
うち、適格引当金コア資本算入額	-		-	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	504		504	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	14,265		14,202	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	55	36	53	35
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	55	36	53	35
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	15	10	15	10
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	-	-	-	-
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-

項目	平成29年12月末		平成29年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	70		68	
自己資本				
自己資本の額（イ）－（ロ） (ハ)	14,195		14,134	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	154,019		153,831	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	1,647		1,646	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	36		35	
うち、繰延税金資産	10		10	
うち、前払年金費用	-		-	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	1,600		1,600	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	6,132		6,132	
信用リスク・アセット調整額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	160,152		159,963	
自己資本比率				
自己資本比率（ハ）／（ニ）	8.86%		8.83%	

(注) 信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。